

報道機関各位

平成31年1月21日（月） 11時00分 配付

項目	平成31年オホーツク管内指導農業士・農業士会冬期研修会の開催について
配付資料	冬期研修会開催要領 北海道指導農業士・農業士制度の概要
内容及び報道に当たってのお願い	<p>道では、次代を担う農業青年等の育成に貢献される方などを指導農業士及び農業士として認定しています。</p> <p>管内の認定された指導農業士・農業士で組織される「オホーツク管内指導農業士・農業士会」では、相互の情報交換や資質向上を図る研修会を毎年開催しています。</p> <p>今年度は、下記のとおり開催されますので、当日の取材について、よろしくお願ひします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none">開催日時 平成31年1月24日（木） 13:30～16:00開催場所 網走セントラルホテル（網走市南2条西3丁目7）主催 オホーツク管内指導農業士・農業士会 北海道オホーツク総合振興局参集範囲 北海道指導農業士・北海道農業士、市町村、農業協同組合ほか 100名程度内容 (1) 講演「今後の軽減税率と事業継承について」 講師：税理士法人 竹川会計事務所 竹川 博之 氏 (2) 平成30年度認定指導農業士・農業士の紹介及び抱負発表
担当窓口	オホーツク総合振興局産業振興部農務課長 畠山（はたけやま） 電話（直通）：0152-41-0660



平成31年度オホーツク管内指導農業士・農業士会 冬期研修会開催要領

1 目的

北海道指導農業士認定要綱第6及び北海道農業士認定要領第9の規定に基づき、管内の指導農業士及び農業士の一層の資質向上を図り、その活動を助長するため、冬期研修会を開催する。

2 主催

オホーツク管内指導農業士・農業士会
北海道オホーツク総合振興局

3 日時

平成30年1月24日(木) 13:30～16:00 (受付13:00～)

4 場所

網走セントラルホテル (研修会、総会、懇親会)
(網走市南2条西3丁目7番地 Tel: 0152-44-5151)

5 開催内容

- (1) 基調講演「今後の軽減税率と事業継承について」
講師 税理士法人竹川会計事務所 所長 竹川 博之 様
- (2) 平成30年度認定北海道指導農業士及び北海道農業士の紹介及び抱負発表 等

6 研修会タイムテーブル (予定)

時間	内容
13:00～13:30	受付
13:30～13:40	開会
13:40～15:10	講演 (竹川会計事務所 竹川所長)
15:10～15:20	休憩
15:20～15:40	振興局より情報提供
15:40～15:50	新規認定者紹介と抱負
15:50～16:00	閉会挨拶

7 その他

- (1) 総会及び情報交換会について
 - ・研修会終了後、オホーツク管内指導農業士・農業士会 総会を開催します。
(16:20～17:30)
 - ・総会終了後、情報交換会を開催します。(18:00～20:00)
- (2) 参加費について
 - ・研修会は無料
 - ・情報交換会代 5,000円 (会員の方は1,000円補助)
(参考: 宿泊される場合は、1泊朝食付き6,100円程度
(部屋はシングルの前定となります))

北海道指導農業士制度の概要

北海道指導農業士制度は、昭和46年に創設され、平成29年度末時点で、全道で895名、管内で104名の方が指導農業士の認定を受けられ、農業研修生等の受入れや、地域農業の牽引役として活躍されています。また、平成30年度はオホーツク管内で新たに7名の方が認定されました。



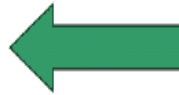
◇指導農業士とは

地域農業を維持・発展させ、農村社会を活性化するためには、新規就農希望者を積極的に受入れ育てていくことが大切です。このため、地域においては就農希望者に対し実践的な研修を行い新たな農業者の育成に尽力されている方々がいます。

道としては、このような農業者の方を「北海道指導農業士」として認定するとともに、その活動を応援することとしています。

【期待される役割】

- 1 次代の農業の担い手になろうとする者の受入れ及び指導
- 2 農村青少年及びこれらで組織するグループに対する助言、指導
- 3 地域農業の振興、農村生活の向上に関する助言、協力



次代を担う農業青年等を育成

北海道農業士制度の概要

北海道農業士制度は、昭和49年に創設され、平成29年度末時点で、全道で1,650名、管内で233名の方が農業士の認定を受けられ、地域農業の若いリーダーとして活躍されています。また、平成30年度はオホーツク管内で新たに3名の方が認定されました。



◇農業士とは

農業を取り巻く環境は、農業技術の進歩や国際化の流れなど、大きく変化している現状にあり、農業経営や農村生活についての知識や技術を習得することが重要となっています。

このことから、地域農業の担い手として経営改善や地域農業の振興、新規就農者に対する助言などに積極的・意欲的に活躍される農業者の方を「北海道農業士」として認定するとともに、その活動を応援することとしています。

【期待される役割】

- 1 新規就農者に対する助言
- 2 経営改善や地域農業の振興に関する協力



オホーツク管内指導農業士・農業士会の概要

「オホーツク管内指導農業士・農業士会」は、オホーツク総合振興局管内に在住する指導農業士及び農業士の認定を受けた方々で組織された会です。

会では、会員相互の連携や研さん等を目的として、年に2回の研修会を開催しています。

○会長 和崎陽一（北見市／指導農業士）

○副会長 渡辺和基（雄武町／指導農業士）、影山伸也（美幌町／農業士）

【平成29年及び平成30年の活動状況】

〈冬期研修会〉（H30.1.26）講演（東京農業大学、網走農業改良普及センター）
新規認定者抱負発表等

〈夏期研修会〉（H30.7.17）雄武町内農場視察等